

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成三十年六月度 入選句（投稿総数二千四百九十九句・一般投句数六百二十二句）

特選

ばら園の繰り返し読む名札かな

大垣市

佐竹 余史美

今年も美しい薔薇の季節となりました。どの花も優美を競ひ咲く中に立てば天国にいる心地です。香も皆それぞれの気品を漂わせ。名札を見ても一度では忘れさう。ここまで句つて来さうです。美しい句です。

これ風船北へは飛ぶな雨が降る

不破郡垂井町

森川 いづみ

擬人化したユニークな句ですね。風船も言うことを聞いてくれると良いですね貴女のやさしさを。おもしろい佳句です。

人波をゆらし近づく祭笛

愛知県稲沢市

佐藤 貞子

今年も大垣祭は賑やかでしたね。ぐらぐらとゆらし乍ら山車を曳く人達、その前を笛を吹く人、とりまく大勢の人。「人波をゆらすのは祭笛」読者も異表をつく作風に感動しました。

秀逸

今年竹早や竹林の顔となり

福井県敦賀市

山田 美千代

芽柳を透かして風の青さかな

大垣市

小林 研

世辞を言ふことも楽しや冷やし酒

不破郡垂井町

高木 紫雲

草笛の草の震えが口びるに

安八郡安八町

棚橋 良子

植田水ゆたかに雲の流れけり

大垣市

坪井 克枝

そり返り泣く児や風の鯉のぼり

岐阜市

伊藤 瑞実

蒼天を裏返したる夏つばめ

大垣市

新町 恵子

野の光全身に浴び蝶生まる

大垣市

島岡 嘉明

万緑を押し分け進む列車かな

愛知県名古屋市

岩田 遊泉

釣銭を拒む自販機梅雨最中

神奈川県横浜市

谷元 央人

入選

薄暑はや風のうれしき畑仕事
早蕨二束隙間を埋める小包よ
あかときの小屋に鶏鳴わかば雨
新茶摘む節樽の指なめらかに
母の日の母と露天の湯に浸かる
日矢さすや緑したたる雨後の山
玉を巻く芭蕉や折に葉音して
はつ夏の湧く雲疾し摩天楼
柿の花葉擦れの音か風そばへ
咲き急ぎ散り急ぎして四月尽

養老郡養老町	田中	秀草
大垣市	樋口	絹子
安八郡輪之内町	野村	照子
養老郡養老町	田中	紫香
揖斐郡池田町	木塚	しょう
大垣市	久保田	悟義
大垣市	村田	通夫
大垣市	野村	多佳子
大垣市	尾関	逸子
岐阜市	小湊	順子

入選

草の上になほ我ありと落椿
宵宮の余韻をつのる曳きわかれ
百年の紫重ね藤の寺
美容室でれば四月の風となる
店先の水吐く浅蜷昼餉かな
川風に祭の火照り払ひをり
時計台裏見の滝にすけてみゆ
ローカル線花菜に埋もれ勾配標
老鶯の声整いて谷渡る
祭果て助つ人衆は居酒屋に

羽島郡笠松町	易田	喜芳子
大垣市	辻	和代
岐阜市	伊藤	瑞実
大垣市	平野	ヒサエ
大垣市	平野	きぬよ
滋賀県大津市	山岡	美奈子
大阪府大阪市	石川	英和
大垣市	喜田	守
滋賀県甲賀市	奥村	僚一
神奈川県横浜市	龍野	ひろし

選者吟

あえかなる風に触れあふ夏柳

美代子